

「イクケン香川」 たまご育て事業

他孫育て応援講座

『子どもとかかわるボランティア活動へのきっかけづくり講座』開催報告書

自身の孫だけでなく、他孫（たまご）や地域の子育て支援活動と、シニア層を結びつけるきっかけづくりを促進するため、子育て支援に関心を持った活力・意欲あるシニア層を対象として、子育て支援活動に必要な知識や技能に関する研修を開催。

西讃会場	【日 時】	10月25日（月）10:00～12:00
	【場 所】	マリソウエーブ 会議室 1.2
	【参加者】	13名

県内3会場で開催を予定していた他孫育て応援講座ですが、新型コロナウイルス感染拡大の状況を鑑み、高松会場、中讃会場は中止となりました。そのため西讃会場が唯一の開催となり、40代から80代までの方が県内各地より参加してくださいました。



【講演】前半は、子育て応援 NPO フレンズの片野牧さんが、「子育て家庭の現状とボランティアの参加について」と題してお話ししてくださいました。現代の子どもたちが置かれた状況、親側に見られる課題をわかりやすく教えていただきました。参加者は、子どもたちは異年齢の交流や遊ぶ時間が減り、自分たちで工夫して遊びを考える機会やゆとりがなくなっていること、また、大人も忙しすぎて、

日々の暮らしをただ坦々とこなしていくだけで精いっぱいの状態であることなどを知り、子育てを親の力だけで完結させることの難しさを学ぶ良い機会になりました。



【ワークショップ】後半は、管理栄養士の合田千佳子さんを講師に迎え、「食で広がる親子の支援」のワークショップを開催しました。参加者は、自己紹介のアイスブレイクでなごみ、食生活クイズで自分の食生活に向き合うことができました。また、ジュースの中の砂糖の量や、食物アレルギーの表の見方、

今どきの離乳食などをご紹介いただきました。グループワークでは、食品の仲間分けをしながら、皆さんで楽しく、食生活の大切さや現代の食の乱れなどを考えました。



【ボランティアお試し体験案内】最後に、ボランティアのお試し体験会の案内をし、参加希望を募りました。8名の方から、ボランティアの参加に興味があるとのことご回答をいただきました。今後、個別に連絡をとり、お試し体験を実施する予定です。

参加者アンケートより(一部抜粋)

- 少しでもお子さんやお母さんたちの助けになりたいと思いました。共感や学びが多かったです。
- 子供たちの課題や、親側の課題が印象に残りました。
- 実践内容があり、よく分かった。
- 子育て応援 NPO フレンズや、たまご育て事業のことは知らなかったなので、知ることができてよかった。
- すごく分かりやすい講師の方のお話が聞けて、楽しい時間でした。
- 知らないことをたくさん知ることができました。しかし、実際にボランティアに参加するとなると、まだ勇気が出ないもの本当のところです。